

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【公開番号】特開2015-167770(P2015-167770A)

【公開日】平成27年9月28日(2015.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2015-060

【出願番号】特願2014-45876(P2014-45876)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月8日(2017.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0070

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0070】

上述した形態では、ホールド回路52と差動增幅回路51との間にLPF53が配置されている。この他にもたとえば、ホールド信号のS/N比を十分に確保することができるのであれば、ホールド回路52と差動增幅回路51との間にLPF53が配置されなくても良い。また、LPF53を磁気センサ27とホールド回路52との間に配置しても良い。

。